

- 東京都縮尺2,500分の1ベクター地形図の23区版ブラウザです。
- 図郭切りもシームレスに、A4からB0まで、任意の縮尺で、正確な白地図・加工地図が印刷できます。(市販の2,500分の1白地図と同様の地図が印刷できます)印刷時に「自由な凡例」が作成でき、出力位置も設定できます。
- DMの全レイヤ、全項目をオン/オフ表示・印刷できます。レイヤは行政区界、建物及び付属物、等高線・地形等12レイヤ、195項目です。
- DMの建物は弊社で面構成しております。
- 地図は任意の縮尺で表示でき、最大拡大、最小縮小の設定もできます。最小縮小は「制限なし」に設定することもできます。
- 地図は回転方向の指定や、回転角度を指定して回転させることができます。回転した地図上でも、拡大、縮小、八方方向移動といった図面操作や、距離計測、面積計測、角度計測等が自由に行えます。
- DMの項目の図上検索ができ、個々のデータ毎に削除、復活ができます。
- DMの線・面データの指定された辺の、真北からの角度を計測することができます。また、マウスで指定した2点の、真北からの角度を計測することもできます。指示したDM線(建物も含みます)の範囲を図上表示することもできます。
- ユーザマップ機能により家屋や面形状、線データ、注記、注記の囲み記号、シンボルが自由に入力でき、多目的地図が容易に作成できます。ユーザマップはカテゴリ化でき、カテゴリは最大2000種まで設定できます。それぞれのカテゴリ毎に個別に表示したり、全てを同時に表示したりできます。カテゴリ化されたユーザマップは、属性データベースと連動して高度なGISが構築できます。
- 表示画面を切り出してクリップボードから他のソフトで利用できます。また、拡張メタファイル(EMF)が直接作れ、ワードやエクセルで縮尺指定の高精細の地図が利用できます。また、地図データがEPSファイル出力でき、デザインやCADに活用できます。EMFやEPSファイルは画面が回転した状態で、回転後の座標で作成できます。
- 東京23区の地価評価の基準となる地価公示、地価調査を基にした最新の地価情報システムです。(毎年春の地価公示、秋の地価調査の地価情報を無償で更新できます)

バージョン3からの機能拡張(右面)も併せてご覧ください。

地形データをDXF変換して使用する場合は、別にアドオンソフトが必要ですが、アドオンソフトで変換されたDXFファイルは、画面が回転した状態でも、回転後の座標で作成できます。DXF変換では回転した状態の時、注記は回転に連動して変換することも、一定方向(横)に変換することもできます。グリッドやユーザデータも変換できます。

ミュージエ株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿2丁目14番19号
Tel : 03-3446-8456 Fax : 03-3446-8073
E-mail : ami@mues.co.jp
URL : http://www.mues.co.jp

ISBN4-944211-02-3

C2825 ¥11429E



価格:

¥12,343円(税込み)

12343円

- 地形図データが世界測地系となり、図郭切りも世界測地系に従っていて、東京都の新しいDM地形図に準拠しております。これにより、東京都の最新のDM地形図を購入(東京デジタルマップ株式会社が発売)すれば、図郭毎に最新の状態に置換・維持することができるようになっていきます。
- 地形図データの取得年はバージョン3と同じです。測地系が変わり、図郭切りも変わっていますが、地形図データそのものが新しくなった訳ではありません。
- レイヤのユーザ表示機能: DMの全項目について表示の色や線種、線号(線の太さ)を個別に変更できます。線号は実線の時のみ有効です。
- DMの項目の重複検索や重複削除が可能です。また、地図データを逐次削除することもできます。
- 図郭指定で1つ1つの図郭が表示でき、白地図と同一範囲の同様の地図が印刷できます。
- 表示したいレイヤを予め設定して、99個の「ユーザ設定レイヤ」機能を追加できます。
- 国道、都道、高速道路等の道路面レイヤ、全地図での道路線レイヤが付加(弊社でDMデータより作成)されていて、表示のオンオフや印刷・地図データ変換もできます。
- 地図上にグリッドを表示できます。グリッドは基準位置の横座標、縦座標とグリッド間隔(横、縦別々に指定できます)で指定します。グリッドが表示されている状態で地図データ変換(EPSやEMF等)を行った場合、グリッドも一緒に変換でき、とても便利です。
- しおり機能により簡易のデータベースシステムが構築できます。しおりの検索はグループ毎に一覧リストから選択でき、操作が容易です。
- ユーザマップが簡単な操作でカテゴリ化できるようになりました。属性データベースは自動的に構築でき、「データベース台帳呼出し」の機能で自由に編集できます。また、予め外部で属性データベースを作成しておき設定することもできます。属性からのキー検索によりマップが検索でき、属性と対応付けられたマップは属性表示が可能です。この時、「非定型」つまり項目の並び順にフィールド表示を行ったり、「定型」つまり、きちんとした表示フォームで表示したりできます。
- 色帯と色番号の対応付けにより、色設定が簡便になりました。
- レジューム機能により、前回終了状態から操作を開始できるようになりました。

【動作環境】

OS : Windows98, Me, NT, 2000, Xp, Vista, 7
CPU : Pentium300MHz以上を推奨
メモリ : 64MB以上を推奨
ハードディスク : 500MBを要します
ディスプレイ : 1024×768ドット以上、256色以上を推奨(インストールにCDドライブが必要です)

- ・Windowsは米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・PentiumはIntel社の登録商標です。

23区版 1:2500
東京都デジタルマッピング地形図

東京地価23

バージョン5

この地図は東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1地形図を使用し作成したものである。(承認番号)11都市施交第102号

DMデータ取得年
平成9・10年

東京都の最新のDM地図を購入すれば最新状態に置換・維持できます。

【東京地価23バージョン5】は、「東京都縮尺2,500分の1地形図(DM)」の地形の正確さ、建物データの位置の正確さ、形状の正しさを、皆様に最大限利用して戴けるよう作成されたものです。最新の地価情報ばかりでなく、ブラウザ機能と正確な縮尺の印刷、地図データの加工、更にはユーザの皆様がオリジナルなGISを、なかば自動的に構築できることに主眼を置いた、「超」GISプログラムです。地形図データはDMのみならずユーザデータも含めて、クリップボードや拡張メタファイル(EMF)、EPSファイルで出力でき、デザインやCADに活用できます。

【東京地価23バージョン5】で使用されているDM地形図は「平成9・10年」に取得されたものですが、世界測地系の図郭切りで再構成され、東京都の最新のDM地形図を購入(東京デジタルマップ株式会社が発売)すれば、図郭毎に最新の状態に置換・維持することができます。

【東京地価23バージョン5】では、年2回、春の地価公示の公示地と公示地価、秋の地価調査の基準地と基準地価を、地価情報のみの更新で、最新の結果を反映できるようにいたしました。地価情報の更新はホームページより無償ダウンロードできます。

*地価情報システムの骨格となる「線データから面データを構成する」アルゴリズムを核として、図郭切りの処理、領域分割面の分割・統合に関して、弊社では独自の的方法論を編み出し特許を取得しております。(特許第3340816号)

MUES
ミュージエ株式会社MUES
ミュージエ株式会社